



■会長挨拶：近藤 裕 会長 \*\*\*\*\*



先日はご多忙のところ、大分歓迎例会にご出席賜り、誠にありがとうございました。皆さまのおかげをもちまして、温かく和やかな雰囲気の中、意義深い例会となりました。心より感謝申し上げます。また、渡部会員、京塚直前会長には多大なるご協力をいただき、重ねて御礼申し上げます。

さて、前日には「刑事塾」の講話を聞く機会がありましたので、少しご紹介させていただきます。講師の森氏によれば、嘘を見抜く際には、次のような特徴が現れることが多いそうです。

- ・本当なら一度で終わるはずの質問を、何度も否定する
- ・必要以上に説明を重ねて否定する
- ・最後には逆ギレ気味になる

さらに、しぐさにも特徴があるとのことでした。

- ・口元を隠す・鼻や顔を触る・髪をいじるなど、何かを隠したい心理の表れ
- ・脚をもぞもぞ動かす、ネクタイを締め直すなど、自分を整えようとする動き
- ・表情の左右が非対称になるなど、感情の不一致が顔に出る

こうした技術的な話のあと、森氏は講義の最後に静かにこう言いました。

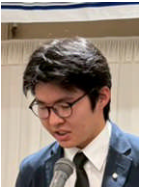
「人を守るのは、制度じゃない。人の温かさだ」

私はこの言葉に深く共感しました。ロータリーもまさに同じです。地域を支えるのは、制度や仕組みではなく、私たち一人ひとりの温かさと行動です。これからも、友情と奉仕の心を大切にしながら、地域に“あふれる喜び”を届けてまいります。

本日もどうぞよろしくお願いいたします

■その他

◇米山奨学生 グネ君 \*\*\*\*\*



皆様、お疲れ様です。

前回の例会は、大学の卒業発表のため欠席し、失礼いたしました。おかげさまで無事に卒業が決定いたしました。

加えて、先月に参加したデータサイ エンスコンテストで、優勝することができました。これは皆さんの応援のおかげです。重ねて感謝申し上げます。

今後は、北海道での日本機械学会にも参加し、さらに学びを深めてく

る予定です。

皆様への感謝の気持ちを忘れず、これからも頑張っていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

■会長報告：近藤 裕 会長 \*\*\*\*\*

3月27日例会終了後、会則の変更のため臨時総会を開催と思っております

■幹事報告：高橋 一徳 幹事 \*\*\*\*\*



1. 皆様のBOXの方へ、3月度理事会（議事録）を配布しております。ご確認ください。
2. 又、臨時総会（細則変更の件）の案内をBOXに配布しています。3/27例会終了後に開催しますので、必ず出席の程、宜しく願い致します。

3. 本日、4/25 開催の第5 分区 I M の締切りです。参加できる方は本日登録料 ¥9,000 円と一緒に申し込み下さい。多くの参加をお願いします。
4. 昨日(2/19)「大分地区大会」の参加のご案内 FAX させて頂きました。5/22-23 に開催されます大会に参加希望の方は、3/3 迄に登録料と一緒に申し込み下さい。オープンチャットの方に詳細を送ってあります。ご確認下さい。
5. 3/6(金)第1 例会に I M の PR に田中ガバナー補佐と、守屋 IM 実行委員長が来られますので宜しくお願い致します。
6. 来週(2/27)の例会は法定休会です。

■委員会報告 \*\*\*\*

◇親睦活動委員会

- ◆祝誕生日(2/20~3/5)  
富永会員夫人
- ◆祝結婚記念日(2/20~3/5)  
京塚会員、村上司会員



\*\*\*\*<ニコニコ BOX (例会 2/6) >\*\*\*\*

ニコニコ担当 : 千葉会員

本日もたくさんのニコニコありがとうございました。

- 高橋幹事・・・誕生日ありがとうございます。昨日 59 回目の誕生日を迎えました。数え 60 です。(笑)
- 渡部会員・・・誕生日ありがとうございます。
- 森大会員・・・結婚記念日のお祝いありがとうございます。
- 富永会員・・・妻の誕生日祝いありがとうございます。
- 京塚会員・・・結婚祝いありがとうございます。



本日ニコニコ金額	5 件	16,000 円
ニコニコ累計金額合計	84 件	293,000 円

■本日のプログラム：プログラム委員会 谷 委員長 \*\*\*\*

本日のプログラムは、クラブ紹介ということで、クラブ代表主幹教諭渡辺友章さんにお越ししていただいております。それでは卓話をよろしく願いたします。



子どもたちがバドミントンを続けられる環境を未来へ  
北見北 BC (バドミントンクラブ) 代表 渡辺 友章 氏

皆様、こんにちは。本日はこのような貴重な機会をいただき、心より感謝申し上げます。現在、私は中学校で教鞭を執りながら、バドミントン部の顧問として子どもたちと向き合っておりますが、今、地域の中学校スポーツは大きな転換期を迎えています。



「受け皿」をなくさないために令和 8 年夏、北見市でも「部活動の地域展開」が本格的に始まります。少子化や教員の働き方改革といった背景がありますが、最も大きな懸念は「子どもたちがスポーツを続けたくても、その環境がなくなってしまう」ことです。この課題に対し、私たち教員が中心

となり、「北見の子どもたちがバドミントンをできる環境を絶対に絶やさない」という強い想いで立ち上げたのが『北見北 BC』です。

## 人として応援される選手」を育てる

私たちのクラブが大切にしているのは、単なる技術の向上だけではありません。指導理念の第一に掲げているのは「人として、応援される選手を育成すること」です。どれだけバドミントンが上手でも、日常の言動が伴わなければ、周囲から心から応援してもらえない選手にはなりません。チームメイト、保護者、そして地域の方々に信頼され、自ら考えて行動できる「自立した人間」を育てることが、私たちの使命だと考えています。



## 持続可能な運営と「シャトル」の壁

しかし、クラブとして自走していくためには、避けては通れない「財源」の課題があります。バドミントンは消耗品である「シャトル」の代金が非常に高く、大会球ともなれば1ダースで7,000円を超えます。市内の調査では、保護者が許容できる月謝は3,000円程度という声が多いのですが、実際に適切な指導環境を整え、シャトル代を賄おうとすると、どうしても5,000円を超えてしまうのが現状です。経済的な理由で、大好きなバドミントンを諦める子が出てしまうことは、どうしても避けたいのです。

## 地域の皆様と共に歩む

そこで皆様にお願いがございます。私たちは、このクラブを「地域に根ざし、地域から応援されるチーム」にしたいと考えています。月謝を5,000円以内に抑えるためのシャトル代の補助、チームウェアへの企業名掲載、あるいは大会運営のサポートなど、どのような形でも構いません。子どもたちが伸び伸びと羽を打てる環境を、ぜひ地元の皆様と一緒に支えていただけませんか。令和8年の移行措置、そして令和9年の本格始動に向け、一歩ずつ進んでまいります。子どもたちの未来のために、温かいご支援とご指導を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

### 【クラブ概要】

**本格始動：** 令和9年4月（令和8年より移行措置開始）

**練習拠点：** 北見市立北中学校 体育館

**対象：** 北見市内の中学生 30名程度

**お問い合わせ：** kitamikitabc@gmail.com